

# 新潟歯学部74回同期会 in 富山

新潟歯学部「74回同期会」は、日本全国を巡りながら、ここ14年間毎年開催されている。

「74回卒同級会」とは標記しない。事情があって一緒に卒業できなかった人たちも数多く参加しているからである。

我々「同期会」は、メーリングリストというツールも持っている。2001年に発足以来80名程が参加し、常時連絡を取り合っている。最近これにグループLINEも加わり、同期生間の距離がさらに縮まった。

そんな中、令和元年6月29日（土）に行われた「74回同期会 in 富山」。リアルタイムの配信画像から、参加しなくてもした気分になった人もいたのではないだろうか？でも、参加しなければ分からないことはたくさんある。〇〇君に初孫が生まれた。〇〇君は病氣から復活。… etc。

そして富山といえば、きときとの魚介類。ホタルイカに白海老、甘海老、梅貝、真鯛。富山名産・鱒寿司に氷見うどん。富山県産牛のステーキなど、富山第一ホテルのテーブルには、幹事・桶家 樹 君が腕によりをかけて？ 選んだ御馳走が、これでもかあ〜！というくらいに盛りだくさん。桶家さんと富山のことをますます好きになった人も多いと思う。

私の駄文も書けばきりがないが、この日の会話も尽きないころ、閉会の挨拶は小杉京子さん。来年行われる同期会の幹事、初の女性幹事である。

折しも来年は「卒業35周年記念会」。

同期生みなさん、令和2年は東京で！五輪よりも熱く語ろう！！

(村上英樹 記)



令和元年6月29日（土）、富山第一ホテルに集まった同期生